関数とグラフを使ったレポート作成

前回の課題で合計を計算する作業を行った。(教科書pp.106,116)

今回は各種の関数や計算式を利用したレポートの作成を行う。

課題 1.

前回の提出課題「生産計画」の合計部分をもとに、 以下の要点を漏れなくそれぞれ実行し、結果を印刷 して提出せよ。

1. 教科書 pp.116 の説明に基づいて SUM 関数を用いて計算し直してみよ。縦横の合計セルに関数を入力するには、教科書 pp.112 に

	Α	В	С	D	E	F	G	Н
1	4730	88: 榎田雄一郎	β					
2								
3			生産計画					
4								
5		商品名	前年実績	関東圏	関西圏	その他	合計	
6		野菜物語	19000	13000	12000	7500	32500	
7		これまた茶	18000	17050	15000	3000	35050	
8		爆裂コーラ	21 000	6000	8100	5000	19100	
9		つぶつぶ茶	10000	9400	9000	2000	20400	
10		激ウ ーロン	20000	3000	2000	1300	6300	
11		合計	88000	48450	46100	18800	113350	
12		平均	17600	9690	9220	3760	22670	
13								
14			生産計画	ΕĪ				
15				Ī				
16		商品名	前年実績	関東圏	関西圏	その他	合計	
17		野菜物語	22%	27%	26%	40%	29%	
18		これまた茶	20%	35%	33%	16%	31 %	
19		爆裂コーラ	24%	12%	18%	27%	17%	
20		つぶつぶ茶	11%	19%	20%	11%	18%	
21		激ウーロン	23%	6%	4%	7%	6%	
22		合計	-	43%	41%	17%	100%	
23								

あるオートフィル機能が利用できることを試せ。逐一手で計算式などを繰り返して入力するのはタイプミスなどを防ぐ意味からも行わないこと。

(前回、講師のサンプルの間違いから、前年合計を含めて合計を計算してしまった受講生がいたことは申し訳なかった。今回は前年合計と今年の合計を足すような意味のないことをしないように。)

- 2. 次に教科書 pp.118 を参照して、これに平均を加える。右図の上半分のようになるだろう。(数値や並び順は各自で適当に入力しているだろうから、サンプルとは一致しないが気にしない)
- 3. 続いて、図の下半分にあるように、売上数ではなく地域ごとの全体に対するパーセンテージを示す表を作成せよ。具体的には例えば C17 セル (C 列の 17 行目) には計算式として「 = C6/C11 」を指定すればよい。その計算結果である 0.2345 などの数字を 23% などの形式にするには pp.124 を参照。 D17 から G17 セルに計算式を入力するにもオートフィル機能が利用できる。

(C17 セルの内容をオートフィル機能を使って C18 セルに移した場合、意図しない計算結果が現れるだろう。原因と解決法は教科書 pp.155 以降にあるが、次週、またはそれ以降の実習で扱うので、今は気にしない。)

縦横の合計欄にどのような計算式を与えれば意味のある表になるかは各自で考えること。言われた通りに数字を並べるパズルをやっているのではなく、意味のある統計分析の訓練をしていることを忘れずに。なお、サンプルの C22 セルは手作業で「-」記号を入力している。

4. 教科書 pp.128 を参照して、下半分のパーセンテージの表には罫線をつける。また、横軸の項目見出しは真ん中揃え(pp.110)、タイトルは大きな文字を設定して体裁を整え、印刷する。罫線のつけ方はサンプルのとおりにならなくて良いので、各自で見やすいと思える体裁に加工する。必要なら教科書 pp.134 などを参考に行を挿入・追加するなどせよ。

講師から OK を得たら、その結果を MO に保存し、課題提出システムを利用して提出しておくこと。 http://ccwbt01.kyoto-su.ac.jp/login.html

課題 2.

教科書 pp.136 からを参考に、グラフをつけて印刷、 提出せよ。グラフの種類は問わない。自分が見やすい と思う形態のものでよい。サンプルはわざとみづらい 形式のグラフを出しているので、これを改善するつも りで作ること。

印刷するときには、以下の手順に従って印刷範囲を必要な部分に限定し、不要な部分を印刷しないこと。

- 1. 右図のように、印刷したい範囲をドラッグして選択 する。(右図はドラッグの途中なので実際には全部囲 むつもりで)
- 2. 「ファイル」メニューの「印刷範囲」の中にある「印刷範囲の設定」を選択する。選択していたセル範囲の周囲に点線で枠が付き、これが印刷範囲となる。
- 3. 念のために印刷前に「ファイル」メニューの「印刷 プレビュー」を行って、意図した範囲だけが 1 ページ内にうまく収まっているかどうかを確認する。問題なければ「閉じる」ボタンをクリックして今までやってきた方法で印刷するか、その場にある「印刷」ボタンをクリックして印刷。

最終的には右図のような結果が印刷できるように。グラフの見出し位置や、横軸、タイトルの文字サイズなどは全て調整可能なので、みばえのよいように体裁を整えること。

講師から OK を得たら、その結果を MO に保存し、課題 1. の結果と並べて、課題提出システムを利用して提出しておくこと。

http://ccwbt01.kyoto-su.ac.jp/login.html

課題 2.までできた受講生は前回の課題の未提出 (右下)を提出すること。もとになる資料は

ではなく、意味のある分析を行うこと。 グラフをつけて出すとなおよい。 学部のレポートで「**の問題について 分析してレポートを出せ」という課題を 出されたと思って取り組むと良い。

例えば、

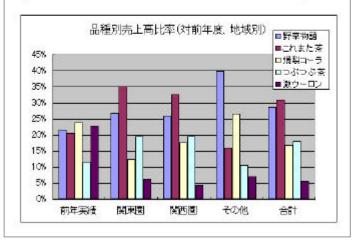
- ・ 学部によってパソコンの所有率や利 用率はどう違うか? 自分の学部は他 の学部に比べてどうか?
- ・パソコン所有率はその利用率と相関関係があるか?
- ・パソコン利用率は高校のときの授業状況と相関関係があるか?



生産計画

基礎実習初級 火曜 限 473086 楼田雄一郎

商品名	前年実績	西東関	関西間	その他	습計
野菜物語	22%	27%	26%	40%	29%
これまた茶	20%	35%	33%	16%	31 %
爆裂コーラ	24%	1.2%	18%	27%	17%
不ふつふで	118	19%	20%	11%	18%
激ウーロン	23%	6%	4%	7%	6%
台計	31 -	43%	41%	17%	100%



マンコンが日子で1970	頻度の関係			基礎実習初網	及月曜3限
				473088 榎	田裕一郎
所有状況別の利用頻	度				
	自分専用のものがある	家族と共用	所有なし	その他	合計
ほとんど毎日	144	65	4	3	216
ときどき使う	283	442	55	14	794
あまり使わない	275	513	317	38	1143
全く使ったことがない	108	117	331	16	572
合計	810	1137	707	71	2725
所有率と利用頻度の (割合の計算は、自分専用の)		何窓毎日使ってい	るか、というだ	(味)	
	Cを持っている人のうち、				⊕(±
(割合の計算は、自分専用の)		何冤毎日使ってい 家族と共用 6%	るか、という着 所有なし 1%	(味) その他 4%	全体 8家
(割合の計算は、自分専用の) (まとんど毎日	Cを持っている人のうち、 自分専用のものがある	家族と共用	所有なし	その他	
(割合の計算は、自分専用の)	PCを持っている人のうち、 自分専用のものがある 18%	家族と共用 6%	所有なし 1 %	その他 4%	8%
(割合の計算は、自分専用の) (ほとんど毎日 ときどき使う	PCを持っている人のうち、 自分専用のものがある 18% 35%	家族と共用 6% 39%	所有なし 1% 8%	その他 4案 20案	8% 29%
(割合の計算は、自分専用の) ほとんど毎日 ときどき使う あまり使わない	PCを持っている人のうち、 自分専用のものがある 18% 35% 34%	家族と共用 68 398 458	所有なし 1% 8% 45%	その他 4累 20累 54%	8% 29% 42%
(割合の計算は、自分専用の ほとんど毎日 ときどき使う あまり使わない 全く使ったことがない 全体	でも持っている人のうち、 自分専用のものがある 18% 35% 34% 13%	家族と共用 6% 39% 45% 10%	所有なし 18 88 458 478	その他 4% 20% 54% 23%	8% 29% 42%
(割合の計算は、自分専用の ほとんど毎日 ときどき使う あまり使わない 全く使ったことがない	PCを持っている人のうち、 自分専用のものがある 18% 35% 34% 13% 30%	家族と共用 6% 39% 45% 10% 42%	所有なし 18 88 458 478 268	その他 4% 20% 54% 23%	8% 29% 42%